
「網膜および屈折異常疾患における視覚症状の定量的・経時的変化と機能的・構造的指標との関連に関する後ろ向き観察」に関するお知らせ

このたび、当院および共同研究機関で診察を行った患者さんの診療録情報を用いた以下の研究を実施いたします。

本研究は、埼玉医科大学病院 IRB 委員会の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

2020年1月1日から2026年3月31日の期間に、埼玉医科大学病院眼科および共同研究機関において網膜疾患または屈折異常疾患と診断され、各種検査を受けた患者さんを対象とします。

2. 研究の目的

網膜疾患や屈折異常疾患では、物が大きく見えたり小さく見えたりする（不等像）、物がゆがんで見える（変視症）などの視覚症状がみられることがあります。

本研究では、これらの視覚症状と視機能検査や画像検査との関連を調べ、視覚症状の変化をより正確に理解することを目的としています。

3. 研究期間

病院長の許可後 ～ 2028年12月31日

4. 利用または提供の開始予定日

2026年5月25日

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

診療録に記録された以下の情報を用います。

- 年齢、性別、診断名
- 視覚症状（大視症、小視症、変視症など）
- 視力検査、屈折検査、眼軸長測定
- 視野検査、両眼視機能検査
- 眼底写真、OCTなどの画像検査
- 網膜電図などの電気生理検査

これらの情報は、氏名、生年月日、患者 ID、住所、電話番号を削除し、個人を直接特定できな

いようにしたうえで研究に使用します。

※この研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医科大学病院において、研究責任者である 橋 緑が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

網膜疾患または屈折異常疾患と診断された患者さんについて、通常診療の中で記録された診療録および検査データを使用します。

3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

埼玉医科大学病院 眼科 主任 橋 緑（研究責任者）

医療法人松本眼科 松本 惣一（あいずみ松本眼科 院長／松本眼科 主任執刀医）

4. 試料・情報の管理責任者

<提供先>

【埼玉医科大学病院】 病院長 篠塚 望

<提供元>

【あいずみ松本眼科】 院長 松本 惣一

【松本眼科】 理事長 松本 治恵

5. 試料・情報の提供方法等について

本研究は、埼玉医科大学病院眼科および医療法人松本眼科との共同研究として実施されます。各研究機関で収集された情報は、研究対象症例を抽出したうえで研究用 ID を付与し、氏名、生年月日、患者 ID、住所、電話番号を削除した情報を研究に使用します。共同研究機関間で情報を共有する際には、個人を直接特定できない研究用 ID 付きデータを、パスワード保護した電子ファイルとして暗号化 USB メモリに保存し、追跡可能な方法で埼玉医科大学病院へ郵送します。パスワードは郵送物とは別経路で連絡します。なお、研究用 ID と個人情報に対応させる表は各施設において厳重に管理し、共同研究機関間で共有しません。

お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学病院 眼科

教授 篠田 啓 （担当者）

住所：〒350-0495 埼玉県毛呂山町毛呂本郷 38

電話：049-276-1295（土日祝日を除く 8：30～17：30）

- 研究課題名：網膜および屈折異常疾患における視覚症状の定量的・経時的変化と機能的・構造的指標との関連に関する後ろ向き観察研究
- 研究代表者：埼玉医科大学病院 眼科 主任 橘 緑